

鎌倉市教育委員会 令和7年9月定例会会議録

○日時 令和7年（2025年）9月17日（水）
10時30分開会 10時54分閉会

○場所 鎌倉商工会議所 301会議室

○出席委員 高橋教育長、下平委員、朝比奈委員、長尾委員、林委員

○傍聴者 1人

○本日審議を行った案件

日程1 議案第14号

鎌倉市いじめに関する調査委員会委員の委嘱について

日程2 報告事項

(1) 課長等報告

行事予定

（令和7年（2025年）9月17日～令和7年（2025年）10月31日）

(2) その他報告

高橋教育長

定足数に達したので、委員会は成立した。これより9月定例会を開会する。本日の会議録署名委員は朝比奈委員に依頼する。本日の議事日程は手元に配付したとおりである。それでは日程に従い議事を進めよう。

1 議案第14号 鎌倉市いじめに関する調査委員会委員の委嘱について

高橋教育長

日程の1、議案第14号に入る。「鎌倉市いじめに関する調査委員会委員の委嘱について」議案の説明を願いたい。

教育文化財部次長兼教育総務課担当課長

議案集1～2ページを参照願いたい。鎌倉市いじめに関する調査委員会委員は、「鎌倉市いじめ問題対

策連絡協議会及び鎌倉市いじめに関する調査委員会条例」に基づき設置され、委員の定数は 15 名以内、任期は 2 年となっている。7 月及び 8 月の教育委員会定例会で心理、教育及び法律の分野で専門的な知識・経験を有する者 9 名を委員として委嘱したが、今回新たに、福祉の分野で専門的な知識・経験を有する者 1 名の委嘱を行おうとするものである。

(質問・意見)

特になし

(採決の結果、議案第 14 号は原案どおり可決された)

2 報告事項

(1) 課長等報告

行事予定

(令和 7 年 (2025 年) 9 月 17 日～令和 7 年 (2025 年) 10 月 31 日)

高橋教育長

次に日程の 2、報告事項（1）に入る。「行事予定」について、記載の行事予定で特に伝えたい行事等があれば報告願いたい。

(教育文化財部)

教育文化財部次長兼文化財課長

3 件の行事について報告する。1 点目が、「第 54 回鎌倉郷土芸能大会」で、10 月 12 日に開催を予定している。今年度はなるべく多くの市民に郷土芸能に親しんでいただく機会を作るために、芸能団体 8 団体による様々な郷土芸能の披露に加えて、玉縄中学校の筝曲部と特別支援学級も招いて、琴や玉縄太鼓の演奏を行っていただくことになっている。2 点目が、「東アジア文化都市 2025 特別展『扇影衣香—鎌倉と宋元・高麗の仏教絵画の交響—』」で、10 月 25 日から鎌倉国宝館で開催する。これは主に仏教絵画の展示で、日本の絵画と中国・韓国の絵画がどのように影響し合ってきたかという展示になっている。最後に 3 点目だが、「東アジア文化都市 2025 企画展『海でつながる東アジアと鎌倉』」で、9 月 20 日から鎌倉歴史文化交流館で開催する。これは主に出土遺物の展示で、鎌倉市内でもたくさん出土する中国の青磁・白磁や絞胎陶器といったものに加え、博多、祇園の出土遺物も借用ってきて、中国・韓国と日本の交流というテーマで展示を行う。

(質問・意見)

高橋教育長

鎌倉国宝館で開催する「東アジア文化都市 2025 特別展『扇影衣香—鎌倉と宋元・高麗の仏教絵画の

交響一』はすでにリリースしているか。

教育文化財部次長兼文化財課長

このテーマで行うことだけはリリースしている。

長尾委員

東アジア文化都市事業の近況について教えてほしい。

教育文化財部長

夏休みにかけては中・高生向けのイベントをメインで行っている。具体的には、韓国の安城市に行った子どもたちがソーラン節を現地の方と一緒に踊って、最後に別れるときはみんな泣きながら帰った。また、今月には韓国から来訪された中学生が御成中学校で生徒の活動を見たり、テコンドーの型やダンスを披露し、一緒に給食を食べたりする等交流を行った。これからはもう少し文化的な活動として、石川県の楽団がこちらに来て11月5日にコンサートを開き、鎌倉の子どもたちと一緒に行うイベント等を考えているところである。その他には、平山郁夫展や12月の閉幕式に向けて取り組んでいきたいと考えている。

朝比奈委員

9ページの行事予定表のNo.72 「KAMAKURA POETRY FESTIVAL 詩を」というイベントについて、教育委員会が民間企業の開催イベントに協賛しているようであるが、教育委員会の行事予定表に記載している理由は何か。

教育文化財部長

中央図書館長が本日出席していないため、運営に関しての詳細な内容はわからないが、中央図書館が協賛をしているのではなく、カフェや書店に開催場所を提供していることを図書館の事業に類するものとしているため記載しているのではないかと思う。

(行事予定報告はそれぞれ了承された)

(2) その他報告

高橋教育長

かまくら ULTLA プログラムの海のプログラムを2日間にわたって実施した。参加者の半分が初めての参加で、もう半分が由比ガ浜中学校の入学希望者であった。子どもたちは由比ガ浜中学校の教科であるULTLAを体験することにより、どうやって自分を出していけるかに挑戦した。由比ガ浜中学校開校後のかまくら ULTLA プログラムは形を変容させながらひとつの場として機能させていきたく、教育委員にはまた相談をしたいと思っている。

教育文化財部長

市議会9月定例会の報告を行う。特筆事項としては、一般質問において、インクルーシブ教育の推進についてモデル事業をどう進めていくか質問があった。モデル事業について示した資料等はないが、今後何ができるか、どのようなことをしていくかを答弁したところである。防災面では、体育館の空調設備に関する質問があり、遅くとも令和8年度に予算要求をして整備を進めていきたいと回答した。体育館における空調設備の整備については、補助金の対象となる工事では断熱をしっかりと行わなければならず、一概に空調設備を設置すれば良いというものではないと説明した。

教育福祉常任委員会では、いじめ重大事態の報告を初めて行った。委員からは、どう現場に生かしていくか、もっとスピード感を持って対応した方が良いのではないか、重大事態になる前の対応が重要ではないか、被害者支援はもちろん、加害者支援も必要ではないか等の質問があった。これらに対し、スピード感という点では、慎重に処理しなければならないため多少時間がかかるることは致し方ないが、できるだけ素早い対応を行いたい、また、案件を重大事態とするのは、今後の教育委員会の対応を良い方向へ持っていく目的であるため、重大でない案件への対応や被害者のケアも十分に行っていくと答弁したところである。

9月11日の本会議には、教育委員会からは2件の損害賠償に関する議案を提出し、総員賛成で議決を得た。今後は決算審査特別委員会を経て、最終本会議は9月30日に開催される予定である。

長尾委員

教育福祉常任委員会で陳情にあった、オーガニック給食の実現に向けた取組について、進捗状況を説明いただきたい。

教育文化財部長

今回陳情を出されたのがフリースクールの経営者の方で、ご自身の施設でオーガニック給食を安価で提供していることもあり、鎌倉市立の小中学校でも回数を増やしてほしいとのことだった。小学校給食ではある程度の食材量が必要であるため、これ以上回数を増やすのは難しいという答弁をした。教育福祉常任委員会の委員からは、オーガニックに限らず給食の質の向上を図ってほしいという要望や、給食費の一部を市が援助して利用者負担の軽減を行っている中で食材費は適正かという質問があった。オーガニック給食に関しては、継続審査になったが、オーガニック給食の難しさは陳情者や委員には理解していただけたのではないかと思う。

高橋教育長

政府では、自由民主党、公明党、日本維新の会の3党で次年度に向けて給食の無償化を実施する方向でいることが報じられているが、予算要求や手続きが進んでいないのが現状で懸念している。国政の状況も、石破内閣が退陣を表明し、数千億円程度の大きな政策にもなるため、給食費の無償化が即座に意思決定される状況ではないが、次年度から実施することもあり得るため、我々も身構えておく必要はある。中学校給食についても、直ちに無償化するわけではないが、事業者とも相談を行い、給食の改善を考えていく予定である。

葉山町の教員が児童生徒に盗撮を行い逮捕される事案が発生した。教員という立場を利用したもので

あり、鎌倉では絶対に起こしてはいけないと思っている。学校とも連携を行い、校内のトイレや更衣室等の気になる場所の点検実施を予定している。これに限らず、教員の不祥事の根絶には遺漏なく取り組んでいきたいと考えている。

先般の台風については、鎌倉市では朝は登校できる程度の雨であったため、登校し給食を早めに食べて下校をさせるという対応をとったところである。しかし、全校休校とした市もあり、鎌倉市内では土砂災害警戒情報も発令され、避難所が開設されることとなった。気象状況は急変することもあるため、施設の休館休業については、今後もこどもみらい部とも連携し意思疎通を図っていく必要があると思う。学校も避難所になるのであれば、一斉に休校休業にできるようなルールを作っていければ良いと思う。

下平委員

8月27日に講師として職場環境づくり研修会に参加した。藤沢市と鎌倉市から50名ほどの教員が集まった。教員が安心して生き生きのびのび働く職場があれば、生徒たちの生き生きのびのびにもつながると感じた。気持ちの良いコミュニケーションを図れる職場づくりに関することや、心理学の知識も入れながら話をしてきた。また教員にもそういった学びができる機会があればと思う。

高橋教育長

以上で、本日の日程は全て終了した。これをもって9月定例会を閉会する。